



「古本募金」による学生楽譜選書ツアー

12月6日

東京音楽大学付属図書館が「古本募金」による学生楽譜選書ツアーを実施しました。

「古本募金」は2015年からはじまりました。在学生・卒業生が寄贈した読み終えた本、見終わったDVD、聴き古したCDなどを専門業者に買い取ってもらい、買い取り金額が大学に寄附され、その寄附金で新しく図書館の書籍、楽譜、視聴覚資料を購入する取り組みです。「古本募金」で得た寄附金で購入する本は、学生たちが実際に書店に赴き書籍を選ぶ「選書ツアー」で決定されます。

インターネットで本や楽譜が購入できる時代に、あえて実際に手に取り本を選ぶことができる経験は、学生たちにとってより深い学びへの入り口になります。本学図書館では閲覧・貸出し可能な蔵書以外にも、学生であればEBSCOhostやナクソス・ミュージック・ライブラリーなど、自宅でも利用できるさまざまなサービスを提供しています。

参加した嘉屋翔太さん（大学1年 ピアノ演奏家コース・エクセレンス）の感想

今回、図書館主催の「学生楽譜選書ツアー」に参加しました。ゆっくりと時間をかけて、普段あまり目を向けられないような作品や楽譜まで検討できる機会はとても貴重で、このような企画に携わらせていただいたことに感謝申し上げます。東京音大の図書館に所蔵されていない楽譜を見つけるというのは大変至難なことで、日頃から利用している自校の図書館を誇りに思うとともに、これからより一層この恵まれた環境を活用していきたいと感じました。

